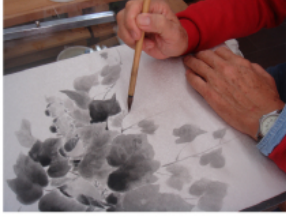


花鳥園について



他者を寄せ付けない極めて高い技術と磨き上げた独特の感性。その匠技を惜しみなく注ぎ込んで創造する作品は見る者に感動と衝撃を与えます。花鳥園が創造するのは、「売れる物」ではなく「真に商品価値のあるもの」を提案し続けているのです。

きもの初心者から着こなし上手な方々まで、百聞は一見にしかず。貴女の着物の概念を、根底から覆してみせましょう。



・作家紹介



二代目清次郎

1944年京都に生まれる。京都市立芸術大学卒業後、円山四条派の後継者である上村松園の弟子である上村松篁に師事し、24歳で二代目清次郎を襲名。無線染め（絵画調）の第一人者として注目を集める。主な活動としては染色作家として、ニューヨークファッション工科大学でショーを開催し、絶賛を得る。以後オランダ ロッテルダム日本博などでもショーを開催。近年、ファッションカンタータに出品するなど、作家活動を勢力的に続ける傍ら、「志形充子」・「山崎素女」などのブランドプロデュース業もこなす。現在も円山四条派の正当な後継者として、創作活動を続けている。

渡辺 空海子（くみこ）

1975年京都生まれ。京都造形大学卒業後画家・渡辺充子に師事。その後2000年に染色作家として「空海子」ブランドを立ちあげ、デビュー作「クリスマスのきもの」を発表。近年はファッションカンタータに作品を出品。以後、ファッション雑誌「kelly」にて「空海子キャンドルズのきもの」を発表し、また、神戸大学きものコンテストにて審査員をつとめるなど、クリエイティブディレクターとして、染色作家の枠にとどまらず、多方面で活躍している。

